

1. 運 営

役員会

月日・場所	内 容	人数
5月22日 ホテル日航大阪	1. 役員交代に関する件 2. 2022年度事業報告ならびに会計報告に関する件 3. 2023年度事業計画ならびに会計計画に関する件 4. その他	21

支部総会・交流会

月日・場所	内 容	人数
5月22日 ホテル日航大阪	1. 2022年度事業報告ならびに会計報告に関する件 2. 2023年度事業計画ならびに会計計画に関する件 3. その他	97

運営委員会

月日・場所	内 容	人数
① 12月1日 四ツ橋・近商ビル	1. 2023年度 事業報告および進捗状況に関する件 2. 2024年度 年間スケジュール(案)に関する件 3. その他	14
② 3月8日 四ツ橋・近商ビル	1. 2023年度 下期事業報告に関する件 2. 2024年度 事業計画に関する件 3. その他	17

「生活者包装研究懇談会」実行委員会

月日・場所	内 容	人数
①8月3日 イマイビル	1. 2023年度の募集(再開)について 2. 2023年度の例会について	7
②3月6日 イマイビル	1. 2023年度の報告について 2. 2024年度の運営方法およびプログラムについて 3. 2024年度の実行委員について	7

全国支部連絡会

①5月29日

②12月6日

2. 経験交流事業

J P I WEBフォーラム《網掛け：関西支部担当》

《所属・役職は開催当時》

月日	内 容	人数
4月19日	「包装に関わる標準化の動向と改定 JIS Z 0200 のポイント」 日本包装技術協会 包装技術研究所輸送包装研究室長 金子 武 弘	259
4月20日	「製造DXセミナー PLC情報活用による生産性向上」 ㈱村田製作所 通信・センサ事業本部 IOT 事業推進部 高瀬 尚 純	81
4月26日	「粘着ラベル素材の環境配慮～脱プラ・減プラ・資源循環への取り組み～」 リンテック㈱ 大阪マーケティンググループ課長代理 田中 敦 裕	151
5月29日	「環境負荷算出ツールを用いた環境包材の評価とその活用」 水性フレキシソ促進協議会 川端 伸 彦	275
5月30日	「植物由来ポリエチレン樹脂“サンテックフォームV45”について」 旭化成㈱ フォーム技術開発部部長 家田 真 次	191
6月23日	「ファナックロボットの最新技術について」 ファナック㈱ ロボット機構研究開発本部技師長 森岡 昌 宏	91
6月26日	「包装技術によるフードロス削減」 東京食品機械㈱ 相談役 秦 哲 志	212
7月18日	「棒積みパレット積載とストレッチフィルムパレット梱包による箱材質の削減と保管時トラブルの防止について」 キューピー㈱ 技術ソリューション研究所 高山 崇	202
7月19日	「資材・原料の供給工程の自動化、人手作業から解放」 ㈱エヌテック 東京支店次長 山田 輝 俊	81
7月26日	「東西在住のZ世代に聞きました!“あなたが支持する包装容器とは”」 ～インスタント食品&缶・PETボトル入り飲料編～ 日報ビジネス㈱ 包装編集部係長 吉野 加代子／福本 周子	212
8月22日	「人間特性データベースと最近の取り組み事例」 人間生活工学研究センター 事務局長 畠中 順 子	161
8月23日	「海外リサイクル規制状況についての報告」 「環境対応バリア包装材事例と食品保存試験についての報告」 ㈱クラレ エバール事業部エバール研究開発部主管 山本 喜 雄 ㈱クラレ エバール事業部エバール研究開発部 石内 聡 史 コーディネータ：吉永委員(TOPPAN㈱)	262
8月24日	「食品容器包装に関する国内外の法規制動向」 西包装専士事務所 代表 西 秀 樹	289
8月29日	「インターパック 2023 包装視察団報告」 日本包装技術協会 包装技術研究所輸送包装研究室長 金子 武 弘	239
9月26日	「プラスチック汚染に関する国際条約の策定に向けた欧州、米国と国連の動き」 化学研究評価機構 食品接触材料安全センター情報調査・広報室長 石動 正 和	302
9月28日	「2024年問題を乗り越え未来を勝ち抜く具体策」 ロジクエスト㈱ 代表取締役 清水 一 成	211

9月29日	「共同輸送マッチングサービス“TranOpt(トランオプト)”による輸送効率化」 日本パレットレンタル(株) デジタルロジスティクス推進部 輸送マッチング推進グループ 渡 邊 安 彦 コーディネータ：安川委員長(レンゴー(株))	102
10月4日	「容器包装 2030 持続可能な容器包装の実現」 アサヒ飲料(株) 技術研究所所長 張 義 宏	170
10月19日	「輸送中の荷台振動の加速度 PSD を簡易に取得する方法の提案」 (地独)大阪産業技術研究所 製品信頼性研究部研究員 堀 口 翔 伍	89
10月24日	「環境を意識した包装設計への取組み事例」 カネカパッケージ(株) 設計部課長 中 村 圭 介	189
10月26日	「ステルスインクを使用したトレーサビリティについて」 紀州技研工業(株) 営業本部長 塩 崎 智 之 コーディネータ：辻本委員(大日本印刷(株))	124
11月17日	「カーボンフットプリント算定に関するセミナー」 三井物産(株) 機能材料事業部工業材料事業室室長補佐 荒 川 朋 也	246
11月22日	「パッケージにおけるブランド色を正確に再現するには？」 エックスライト社 セールス&マーケティング部担当部長 川守田 孝 治	104
11月28日	「サーキュラーエコノミーの実現に向けた取組み～技術手法からアプローチ～」 日本山村硝子(株) 環境室副参事 山 本 柱 コーディネータ：佐原委員(月桂冠(株))	135
12月12日	「F S C 森林認証制度と包装資材」 日本森林管理協議会 指針・規格マネージャー 三 柴 ちさと	250
12月13日	「食品用器具・容器包装のポジティブリスト制度について」 厚生労働省 医療・生活衛生局食品基準審査課課長補佐 今 西 保 「食品衛生法のポジティブリスト制度と食品接触材料安全センターの活動」 化学研究評価機構 食品接触材料安全センター企画調整室長 梶 原 健 世	256
12月15日	「パッケージを取り巻く世界動向」 ～メカニカルリサイクルとケミカルリサイクル、欧米の新たな規制法案～ (株)パッケージング・ストラテジー・ジャパン 取締役社長 森 泰 正 コーディネータ：鶴尾委員(サンスター(株))	321
1月30日	「パナソニック乾電池パッケージの取組み～エシカルパッケージの導入～」 パナソニックエナジー(株) エナジーデバイス事業部コンシューマーエナジー ビジネスユニット商品技術部意匠・包装設計課課長 加 藤 豊 堂 ビジネスユニット商品技術部意匠・包装設計課主任技師 中 田 早百合 コーディネータ：大塚副委員長(パナソニックホールディングス(株))	169
2月22日	【2023 日本パッケージングコンテスト入賞作品より】 「吸湿くんEX」丸東産業(株) 木 下 聡 史 「糊貼りしないパッケージ」富山スガキ(株) 赤 井 智 昭 「かみプチ」川上産業(株) 伊 澤 洋一/油井 雅光 「らくらく施工アシスト付包装」TOTO(株) 山 下 龍 太 郎	200

	「衝撃吸収機能を備えた人工大理石カウンター包装」 TOTO(株) 宮下 貴行 「使用済みコピー用紙からつくった高性能緩衝材」 セイコーエプソン(株) 大田 司	
2月26日	「パルプモールドの最新事情」 (株)名古屋モールド 営業部部長 杵山 貴啓	240
3月21日	「ポリエチレン樹脂」 日本ポリエチレン(株) 研究開発部副部長 池野 元	301
3月29日	「包装の立場から考えるー我々はなぜ脱炭素をやらなければならないのか」 フタムラ化学(株) 中部統括開発グループリーダー 花市 岳	156

会員フォーラム《見学会》

2月20日	トヨタL&Fカスタマーズセンター大阪 コーディネータ：岩佐委員(日本通運(株))	50
-------	---	----

生活者包装研究懇談会《メンバー42名》

《所属・役職は開催当時》

月日・場所	内 容
①10月24日 ハートンホテル 北梅田	「国内外における循環型パッケージの背景、現状、今後について」 住本技術士事務所 所長 住本 充 弘 (コーディネータ) 三笠産業(株) 遠藤 明子 「オリックス環境とPTP廃材の MATERIALリサイクルの推進について」 オリックス環境(株) 営業第一部部長 滝本 智明 (コーディネータ) 大塚製薬(株) 藤井 洋己 ◇ 交流会
②11月21日 見学会	大同薬品工業(株) 本社・工場 (株)アンズコーポレーション 奈良工場
③1月25日 ハートンホテル 北梅田	「ドレッシング容器の変遷～国産初のドレッシング誕生から現在の取組みまで～」 キューピー(株) 品質保証本部 品質保証一部次長 和手 憲幸 (コーディネータ) ユニチカ(株) 西谷 千恵美 「薬剤師・服用者の利便性に配慮した医薬品包装の開発と未来」 熊本大学大学院 生命科学研究部 グローバル天然物科学研究センター 医薬品包装学寄附講座特任准教授 岩崎 竜之 (コーディネータ) バイエル薬品(株) 福井 健司 ◇ 交流会

第 61 回全日本包装技術研究大会（奈良大会）

月日・場所	内 容	人数
12月7日～8日 奈良県コンベンション センター	◇開会挨拶 (公社)日本包装技術協会 関西支部長 大 坪 清 ◇前回優秀発表者表彰式 ◇特別講演 「伝統産業の発展と呉竹」 (株)呉竹 代表取締役社長 山 際 義 敬 ◇輸送包装部会 34件 ◇生活者包装部会 33件	372

新春会員交流会

月日・場所	内 容	人数
1月19日 大阪倶楽部	◇年頭挨拶 (公社)日本包装技術協会 関西支部長 大 坪 清 ◇ 講演会(法話) 「心のしくみ」 薬師寺 執事長 大 谷 徹 瑛 ◇ 交流会	92

3. 人材育成事業

第30回包装基礎コース

と き 5月10日～12日

と ころ ハートンホテル北梅田

参加者 42名

《所属・役職は依頼時》

「包装概論」	(公社)日本包装技術協会 常務理事・事務局長	小 籠 宣 幸
「板紙・紙器」	大日本印刷(株) Life デザイン事業部イノベティブ・パッケージングセンター 製品・システム開発本部製品開発部第2課課長	辻 本 隆 亮
「段ボール」	レンゴー(株) 包装技術第一部大阪包装技術第一課担当部長	杉 田 裕 紀
「金属缶」	東洋製罐(株) 品質保証部茨木品質課課長	谷 野 友 哉
「プラスチック容器」	東洋製罐(株) 品質保証部大阪品質課課長	西 村 義 明
「ガラス容器」	日本山村硝子(株) ガラスびんカンパニー生産本部技術開発部型成形チームリーダー	大 西 邦 和
「プラスチックフィルム」	ユニチカ(株) 経営統括部品品質保証室長	中 野 功
「生活者包装技法」	凸版印刷(株) 生活・産業事業本部SX推進センターSXパッケージ開発本部 西日本開発部開発戦略チーム知財開発グループ課長	三 宅 英 信
「輸送包装」	アイロップ(株) 包装技術部参事	吉 木 宏

第58期包装管理士講座

期 間 5月31日～10月27日

受講者 417名(東京231名、大阪86名、名古屋53名、福岡26名、仙台12名、札幌9名)

【集合研修】 ロワジールホテル豊橋		
開講式・オリエンテーション・グループミーティングⅠ・Ⅱ		
◇生活者包装コース	5月31日	
◇輸送包装コース	6月1日	
【統括教科】6月7日 オンライン		
「包装の社会的役割」	野田治郎技術士事務所	野 田 治 郎
「サステナブルな社会と包装」	凸版印刷(株)	滝 田 亮 一
「包装機械とそのシステム化」	(株)フジキカイ	堀 田 倫 人
「包装に関する法律」	西包装専士事務所	西 秀 樹
「包装論文の作成について」	(公社)日本包装技術協会	園 山 洋 一

【材料教科】6月14日～16日 オンライン		
「紙器・紙容器」	凸版印刷(株)	古瀬清人
「段ボール」	王子ホールディングス(株)	山縣茂
「プラスチック容器」	東洋製罐(株)	芋田大輔
「プラスチックフィルム」	ユニチカ(株)	大葛貴良
「ガラス容器」	東洋ガラス(株)	吉村英宣
「金属容器」	東洋製罐(株)	土谷展生
【輸送包装コース】6月27日～30日 ハイブリット		
「流通経路の条件」	(株)NX総合研究所	中嶋理志
「輸出包装」	(株)リコー	荒井智昭
「集合包装技法」	三菱電機(株)	武田正臣
「防錆・防湿技法」	(株)アイセロ	松田裕行
「包装貨物および容器の試験法」	エクサーチ(株)	高木雅広
「緩衝設計技法」	旭化成(株)	高田幹生
「木箱包装設計」	NX商事(株)	高橋慶
「段ボール包装設計」	レンゴー(株)	石井一志
【生活者包装コース】7月4日～7日 ハイブリット		
「マーケティングリサーチと商品開発」	(株)東急エージェンシー	木野将人
「パッケージデザイン技法」	大日本印刷(株)	中川浩二郎
「印刷と包装」	大日本印刷(株)	遠藤典秀
「食品包装」	味の素(株)	小林義浩
「包装による食品保存と鮮度保持」	キューピー(株)	高山崇
「包装材料の品質と安全・衛生管理」	西包装専士事務所	西秀樹
「医薬品包装」	アステラス製薬(株)	岡崎徹
「異物混入防止」	(公社)日本食品衛生協会	佐藤邦裕
【オンライン試験】8月28日		
【合宿研修】ロワジールホテル豊橋(2泊3日)		
◇生活者包装コース 9月6日～8日		
「ケーススタディ(食品包装演習・医薬品包装演習・生活商品包装演習)」・「面接試験」		
◇輸送包装コース 9月11日～13日		
「ケーススタディ(木箱包装設計演習・段ボール包装設計演習)」・「面接試験」		
【合格証書授与式および成績優秀者の表彰】【祝賀会】10月27日 ハートンホテル北梅田		

大阪会場のテクニカルサポーター

大日本印刷(株)	辻本隆亮	パナソニックホールディングス(株)	大塚広樹
日本山村硝子(株)	大西邦和	アイロップ(株)	吉木宏
凸版印刷(株)	江頭郁夫	アイロップ(株)	脇田明和
凸版印刷(株)	吉永雅信	(地独)大阪産業技術研究所	細山亮
		(地独)大阪産業技術研究所	堀口翔伍

第 17 回緩衝包装設計実践コース

〈定員15〉

月日・場所	内 容	人数
10月13日 大阪産業技術研 究所 和泉センター	<p>講 義</p> <p>1. 緩衝材についての基礎知識 2. 緩衝設計のための力学の基礎 3. 緩衝理論～緩衝設計とは～ (地独)大阪産業技術研究所 和泉センター 製品信頼性研究部生活科学・輸送包装研究室長 津 田 和 城</p> <p>講義・演習</p> <p>4. 発泡プラスチック緩衝材の設計手順 5. 付属品と緩衝材のレイアウト検討 6. グループ演習 7. 落下試験・衝撃値測定 8. 各種評価試験設備の見学 日伸工業(株) 俊徳工場品質管理部 成 本 裕 一</p>	8

第 50 回段ボール包装設計実習コース

〈定員16〉

月日・場所	内 容	人数
<p>〈1回目〉 11月16日 ハートンホテル北梅田 11月17日 アイロップ(株)</p> <p>〈2回目〉 11月29日 ハートンホテル北梅田 11月30日 アイロップ(株)</p>	<p>講 義</p> <p>「段ボール原紙、段ボール、段ボール箱、包装設計(寸法設計・強度設計)」 レンゴウ(株) 包装技術第一部大阪包装技術第一課 担当課長 上 原 英 明</p> <p>実 習 (午前：個人作業 午後：グループ実習)</p> <p>1. 寸法の算出 2. 試作実習(0201形・0300形・課題) 3. 試作品の圧縮試験および落下試験 4. 講評と質疑応答 アイロップ(株) 包装技術部参事 吉 木 宏 アイロップ(株) 包装技術部部長 脇 田 明 和</p>	27